数字で見る令和６年中のいばらき消防指令センター【統計データ】

○概要

いばらき消防指令センターは，県内 20 消防本部（33 市町）による消防指令業務の共同運用を行っており，管轄人口は約 197 万人です。年間約 14 万件を超える 119 番通報を受信し，消防隊や救急隊等へ出動指令を行っています。

「災害対応の窓口」である消防指令センターは，住民と消防をつなぐ重要な役割を担っており，あらゆる災害から県民の皆様の安全安心を確保するため，24 時間体制で対応しています。

図１　いばらき消防指令センター概要

○概況

令和６年中の 119 番受付件数は 142,557 件，前年比 3.2%減少していますが，過去最多記録の令和５年の 147,203 件について，過去２番目の多さとなります。

１日に平均すると約 390 件，１時間に平均すると 16.3 件。3分 42 秒に１件の割合で対応していたことになります。その他警察機関や各事業所からの通報にも対応しています。

○業務内容

1　受付指令業務

いばらき消防指令センターでは，119 番通報のほか，各種緊急通報を受信しています。住民からの通報内容を基に災害種別を判断し，最適な消防活動部隊を編成し，出動指令を送出します。

2　災害管制業務

消防隊，救急隊に対して，消防救急無線により出動指令，情報提供及び支援業務を行います。119 番通報の内容から，現場の状況を判断し，必要に応じて医療機関や防災機関に出動要請をします。

図２　業務内容

○通信指令業務の現況

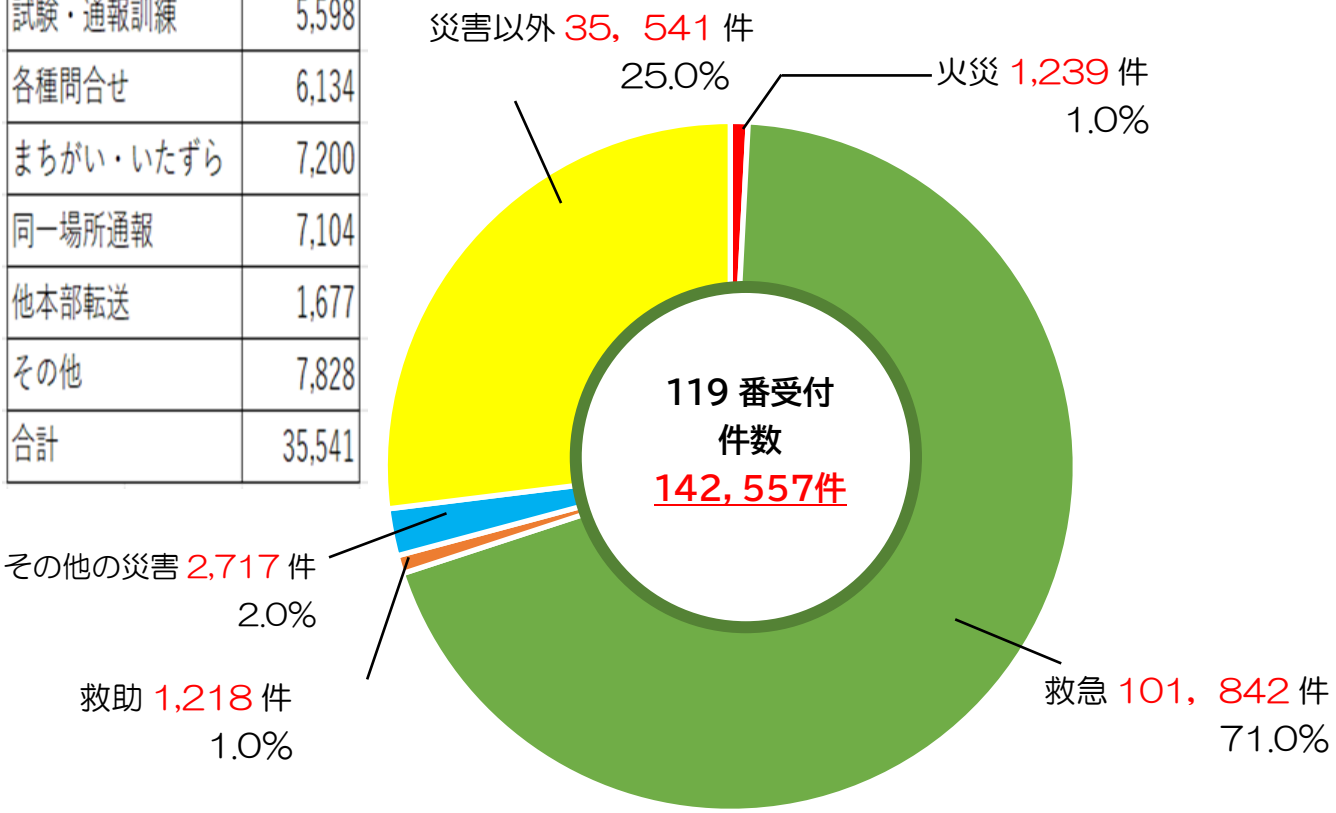
1　通報の内訳

令和６年中の 119 番受付件数 142,557 件の通報の内訳は，救急が 101,842 件で最も多く，全体の 71.0%を占めています。

図表１　令和６年中の災害種別ごと 119 番通報件数

災害以外の内訳

試験・通報訓練	5,598
各種問合せ	6,134
まちがい・いたずら	7,200
同一場所通報	7,104
他本部転送	1,677
その他	7,828
合計	35,541



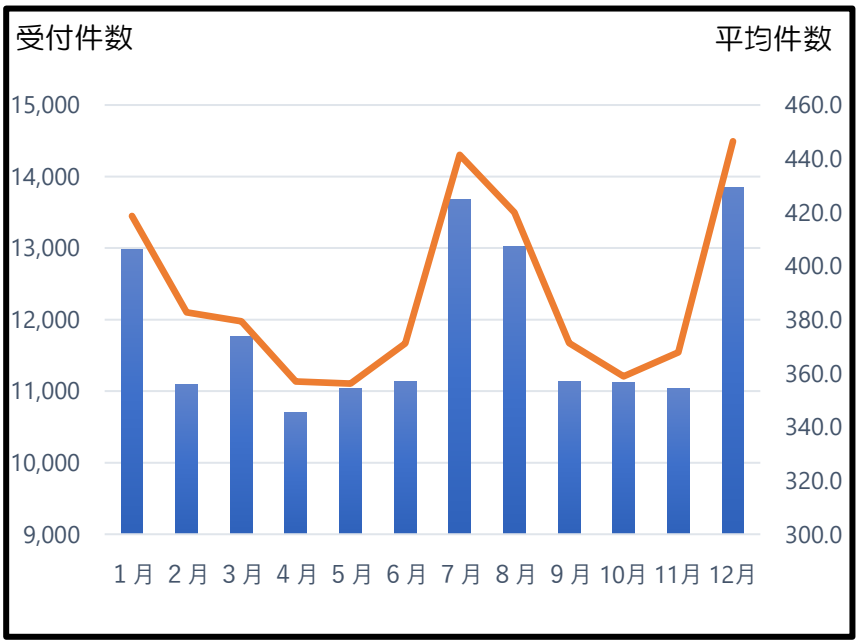
２　月別・時間帯別受付件数

ア　月別受付件数

月別で最も 119 番受付件数が多かったのは，12 月の 13,841 件，次いで７月の 13,683 件となっています。

図表２

月	受付件数	１日平均
１月	12,977	418.6
２月	11,099	382.7
３月	11,759	379.3
４月	10,708	356.9
５月	11,041	356.2
６月	11,134	371.1
７月	13,683	441.4
８月	13,019	420.0
９月	11,139	371.3
10月	11,123	358.8
11月	11,034	367.8
12月	13,841	446.5
合計	142,557	389.5

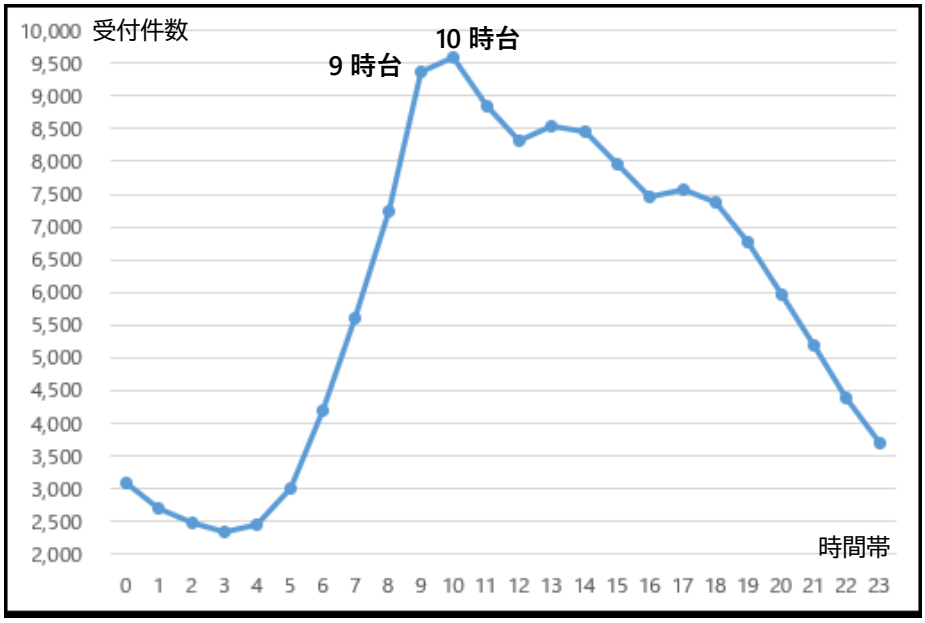


イ　時間帯別受付件数

時間帯別で最も多かったのは，10 時台の 9,592 件，次いで９時台の 9,378 件となっています。

図表３　時間帯別受付件数

時間帯	受付件数	構成比
0	3,081	2.2%
1	2,703	1.9%
2	2,489	1.7%
3	2,343	1.6%
4	2,441	1.7%
5	3,000	2.1%
6	4,185	2.9%
7	5,594	3.9%
8	7,236	5.1%
9	9,378	6.6%
10	9,592	6.7%
11	8,850	6.2%
12	8,304	5.8%
13	8,549	6.0%
14	8,465	5.9%
15	7,954	5.6%
16	7,469	5.2%
17	7,558	5.3%
18	7,376	5.2%
19	6,759	4.7%
20	5,970	4.2%
21	5,203	3.6%
22	4,376	3.1%
23	3,682	2.6%
合計	142,557	100.0%



ウ　日別最多受付件数

令和６年中で最も多かった日は，12 月 30 日（月）の 671 件，次いで 12 月 31 日（火）の 614 件となっています。

図表４　日別上位受付件数

（台風，大雪等による通報が多い日の上位日）

順位	年月日	受付件数	気候の特徴(水戸)
1	令和元年９月９日(月)	766	台風15号通過　暴風雨後曇り　最高気温 33.4℃
2	令和元年10月13日(日)	693	前日台風 19 号通過　晴れ　最高気温27.1℃
3	平成 30 年 10 月 1 日(日)	678	前日台風 24 号通過　晴一時薄曇　最高気温32.9℃
4	令和5年9月8日(金)	627	台風 13 号通過　降水量141㎜　最高気温22.9℃
5	平成 30 年 10 月 5 日(金)	520	台風 25 号接近　曇後一時雨　最高気温22.9℃

（災害が発生していない日における上位日）

順位	年月日	受付件数	気候の特徴(水戸)
1	令和6年12月30日(月)	671	晴れ一時曇り　最高気温 10.1℃　最低気温－4℃
2	令和6年12月31日(火)	614	曇後晴一時雨　最高気温 14.8℃　最低気温－0.1℃
3	令和6年12月29日(日)	607	晴後一時雨　最高気温 11.1℃　最低気温－4.5℃
4	令和4年12月31日(火)	583	晴れ一時曇り　最高気温 10.9℃　最低気温－2.6℃
5	令和5年7月18日(火)	576	晴れ時々曇り　最高気温 34.5℃　最低気温24.8℃
5	令和6年12月23日(月)	576	晴れ時々曇り　最高気温 9.6℃　最低気温－3.1℃

エ　地域別受付件数

地域別では，水戸市消防局管内（水戸市，城里町）が 24,812 件（1 日平均 67.8 件）で最も多く，次いで茨城西南広域消防本部管内（古河市，下妻市，坂東市，常総市の一部，八千代町，五霞町，境町）の 21,200 件（1 日平均 57.9 件），筑西広域市町村圏事務組合消防本部（筑西市，結城市，桜川市）の 12,565 件（1 日平均 34.3 件）の順となっています。

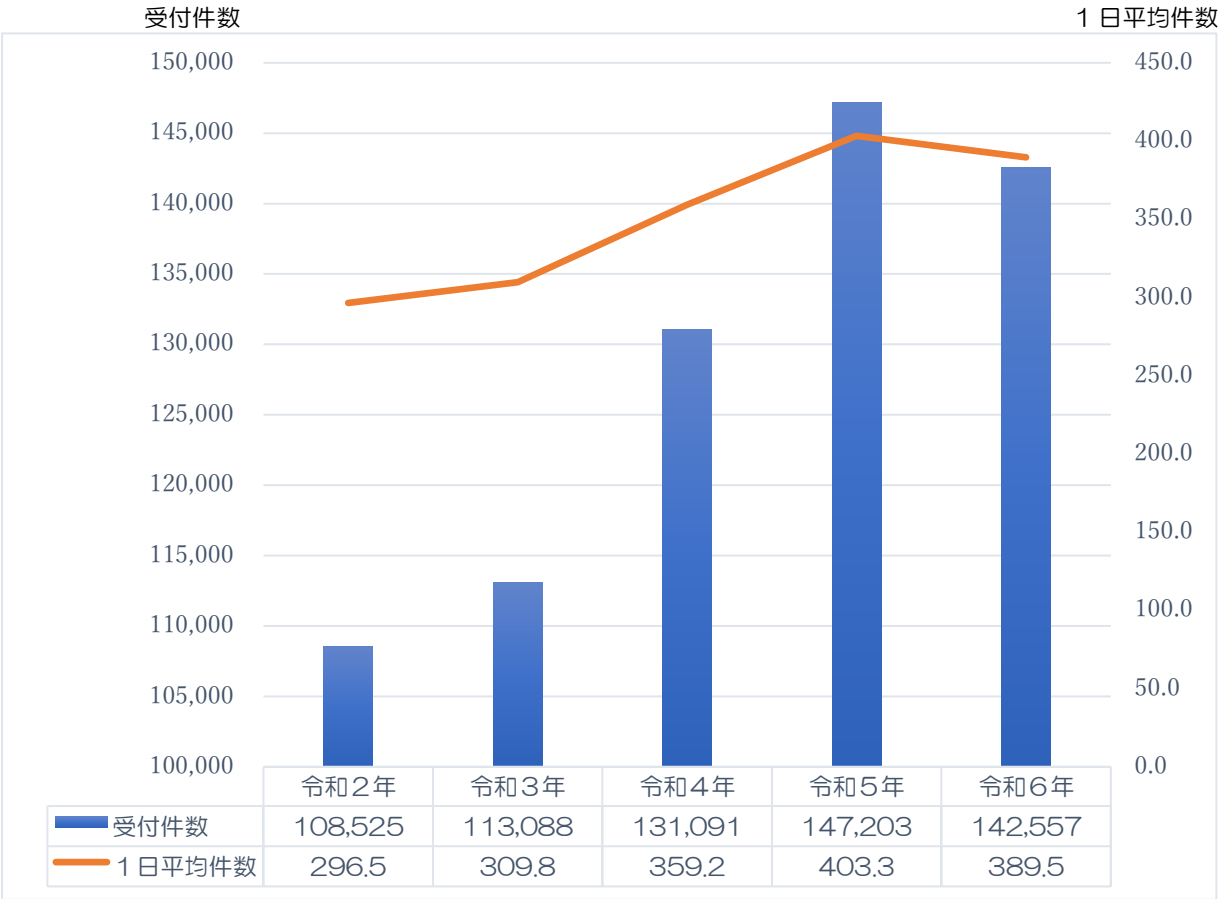
図表５　通報件数の多い地域

順位	地域別	通報件数	１日平均	前年比
1	水戸市消防局管内(水戸市, 城里町)	24,812	67.8	0.2%増
2	茨城西南広域消防本部管内(古河市, 下妻市, 坂東市, 常総市の一部, 八千代町, 五霞町, 境町)	21,200	57.9	2.2%減
3	筑西広域市町村圏事務組合消防本部管内(筑西市, 結城市, 桜川市)	12,565	34.3	3.8%減
4	鹿島地方事務組合消防本部管内(神栖市, 鹿嶋市)	11,387	31.1	4.2%減
5	土浦市消防本部管内	11,018	30.1	4.1%減

オ　最近５年間の推移

図表６　最近５年間の通報件数の推移

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1月	10,439	9,227	10,592	12,978	12,977
2月	9,058	8,269	9,308	10,433	11,099
3月	8,897	9,148	10,049	11,148	11,759
4月	7,797	8,786	9,750	10,788	10,708
5月	8,020	9,011	10,329	11,666	11,041
6月	8,226	8,959	10,497	11,852	11,134
7月	8,748	10,426	12,436	14,739	13,683
8月	10,372	10,541	12,681	14,571	13,019
9月	9,102	8,836	10,777	12,749	11,139
10月	9,199	9,613	10,758	11,839	11,123
11月	8,847	9,558	10,652	11,586	11,034
12月	9,820	10,714	13,262	12,854	13,841
合　計	108,525	113,088	131,091	147,203	142,557



○その他の統計データ

1　携帯電話などからの通報

携帯電話やスマートフォンからの通報は，当センターの 119 番通報全体の約 60%を占めています。

携帯電話やスマートフォンからの通報は便利な反面，通報場所の特定がしづらいため，災害発生場所の聴取に時間を掛ける場合があります。

2　口頭指導

口頭指導は，救急要請受信時に，指令員が救急現場付近にある者に，電話等により応急手当の協力を要請し，口頭で応急手当の指導（アドバイス）を行うことです。

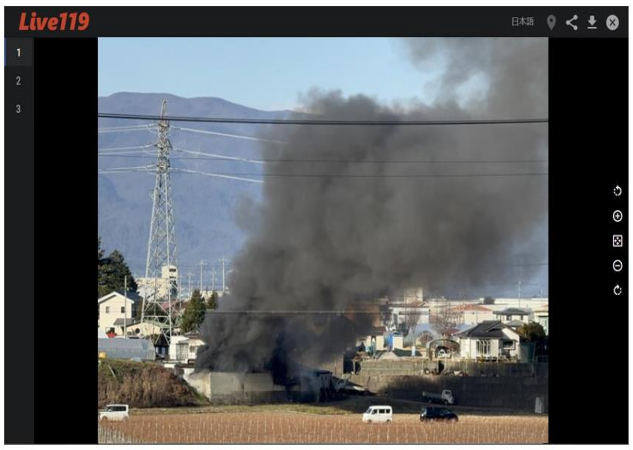
令和６年中の口頭指導実施件数は，6,058 件で，１日平均 16.6 回となっています。

口頭指導の指導項目別でみると，心肺蘇生法 3,681 件，次いで止血法 2,122 件，気道異物除去法 58 件の順となっています。

図表７　口頭指導実施状況

項　目	心肺蘇生法	止血法	気道異物除去	熱傷手当	指趾切断手当	その他
指導件数	3,681	2,122	58	55	24	118

3　映像通報システム（Live119）の活用

スマートフォンからの 119 番通報者に現場の様子を撮影してもらい，消防隊が現場に到着する前に，現場の映像を指令センターで受信し，消防隊と共有することができます。早期に災害現場の情報把握ができることや 119 番通報者への的確な口頭指導を実現し，より確実な消防・救急活動につなげます。

令和６年中の実施件数は 439 件です。目的別では，現場の状況把握に最も多く活用され 355 件で全体の 80.8%です。次いで，119 番通報の対応と並行し，通報者などに応急手当の口頭指導で活用したことが，18 件で全体の４.１％となっています。